

# 貴方と

アナタト

# 私の物語

ワタシノ

モノガタリ





表紙ボツ絵。





収録後なのに  
急な打ち合わせで  
すまないね

鷺沢さん  
お疲れ様です



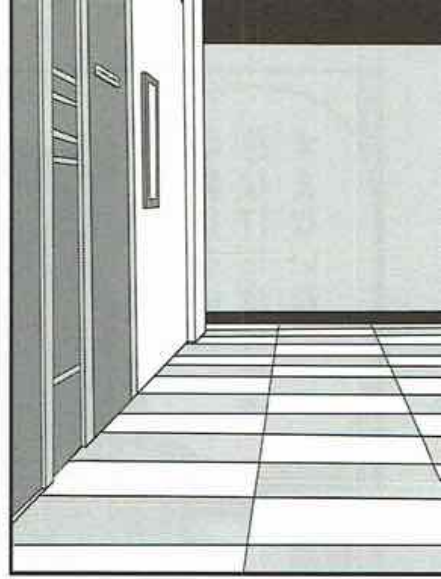
いいえ  
こちらこそ…

新曲のお話  
でしたよね？



彼女に懸ける想いは  
自分が手掛けた  
どのアイドルとも違う…  
俺は彼女に対する  
抱いてはいけない想いを  
抑えられなくなりつつあった…

鷺沢文香：  
今や人気絶頂の  
清純派アイドル  
自分が初めて  
プロデュースした  
アイドルであり  
彼女とは苦楽を共にして  
ようやくここまで  
登りつめた…





!?

キニッ

あ……ごめ……



さ、鷺沢さん？

大きくて……  
温かい手……

いつもこの手で  
私を導いてくれて  
いたんですね……



プロデューサー  
さんには  
もっと私の事を  
知って欲しい……

こうやって……  
触れてみたいと  
思っていました……  
ずっと……

私の全てを  
包んでくれる  
ような……

まだ読んだ事の無い  
物語の世界へと  
連れて行って  
くれる手……

その手で  
私の全てを……

これは夢  
だろうか？

今、彼女が  
自分に全てを  
捧げようと  
している…

ちゅっ

ちゅっ

綺麗だ文香…

はあ

私は…

ほっ

貴方以外の男性に  
肌を見られたくは…

スタイルも抜群だし  
また水着の仕事でも  
入れてみようか？

ト  
ッ

ドキッ

文香の一言一言が  
俺の理性を  
刈り取っていく…

気が付けば  
文香の豊満過ぎる  
乳房を執拗に  
揉みしだいていた

あっ

ムニ

んっ

んっ

素晴らしい感度だな  
ここまで感じて  
くれるとは…

どれ  
お味の方はと♪

うっ

もたゅ

あう

あん

もたゅ

ひゅっ

ちろっ

ん





そ、そんなに  
吸われると…

文香の乳首を  
口内で執拗に  
舐り上げる度に  
その桜色の芯が  
固くなっていく  
のが分かる

ち、乳首が  
ふやけて  
しまいます…



乳首を絞り上げる  
ように吸い上げ  
あらん限りの力で  
バキュームをする

吸い上げられた乳首に  
引っ張り上げ  
られるように  
文香はびくびくと  
背中を戦慄させる

ちゅー  
ちゅー





ストッキング越しも  
悪くないが  
文香の最も深い部分に  
直接触れたい衝動が  
勝った



経験は  
ありませんけど  
知識なら  
あります…

知りませんか？  
文学少女は…  
Hなんですよ？

文香の決定的な一言で  
俺の理性は完全に崩壊し  
プロデューサーという  
仮面は剥がれ落ちた

プロデューサーさん…

そして現れたのは  
文香を自分だけの物  
にしたいという  
独占欲の塊だ

ぷっつんっ



んん

っっ...

文香の純血を守る  
僅かな抵抗を感じたが  
俺は躊躇い無くそれを  
貫き奪い去った

んんんっ!!

グ  
グ  
グ  
グ  
グ









大丈夫  
今事務所に居るのは  
俺たち2人だけだから  
声を上げても  
平気だよ？

ほら…  
可愛い喘ぎ声を  
もっと聞かせて？



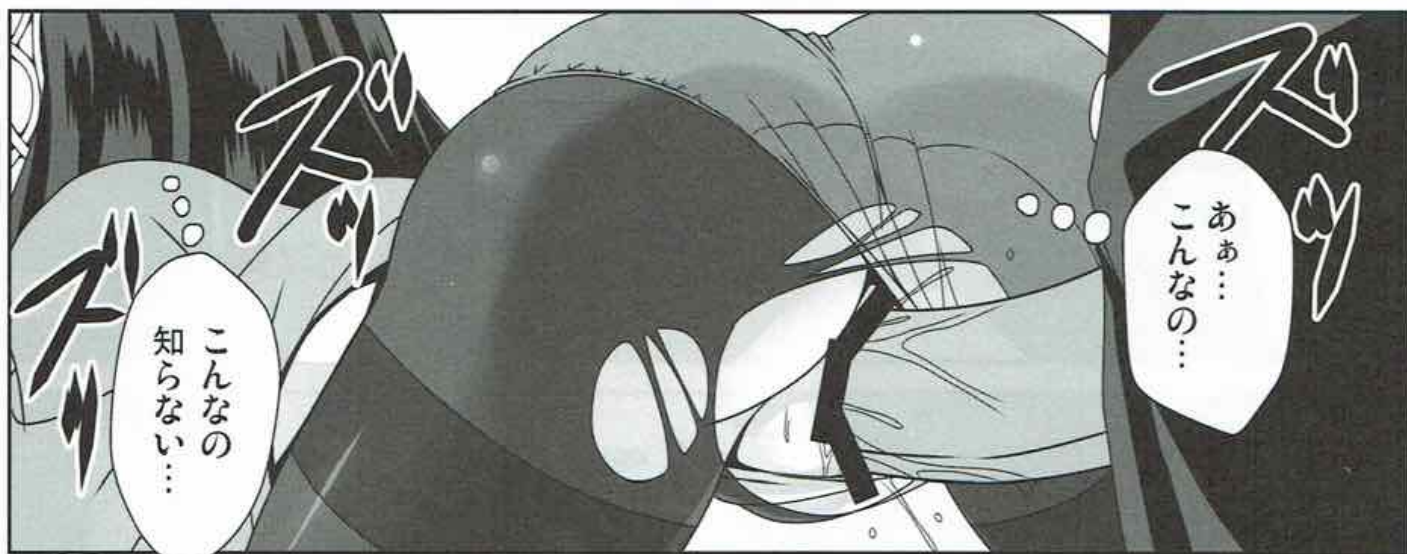
あぁっ!?

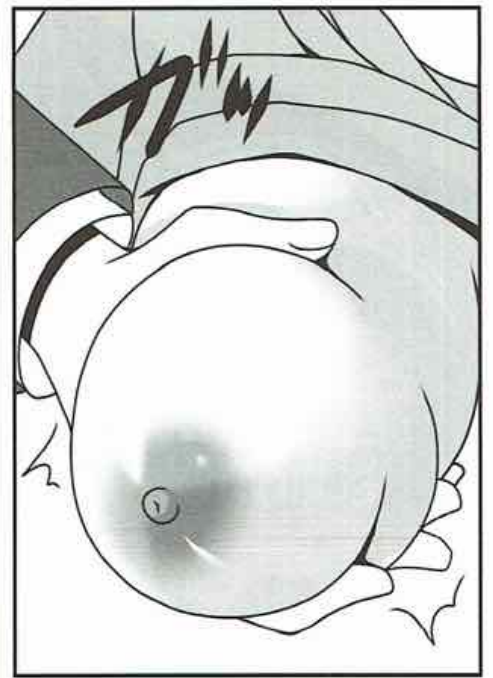
ひうっ!?



……んっ

……あ





やっぱり…  
あなたは私の…

プロデューサーさん…

ぐいっ  
ぐいっ  
ぐいっ



だ、射精すぞ文香…

お前の膣内に…!!

ドン  
ドン





あああゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ





ごめん…

自分を押しさえ  
きれなかった…  
ファンを裏切って  
しまった…  
プロデューサー  
失格だよな…

いいえ…  
私が求めた  
のですから…  
アイドル失格  
なのは私の方です



い、いやそれ以前に  
夢中で避妊も  
出来なかったし！

ふふふっ♡

ちゃ、ちゃんと  
責任は取るから！

じゃあ…  
もし出来てたら  
私は寿引退ですね…



けど…  
もう少しだけ…

誰にも知られて  
はいけない  
2人の秘密の物語を  
綴っていききたいです…

## アトガキ

・デレマス本…何年ぶりでしょうか…のりたまです。

以前描いたのは雪美 chan 本でした、当時はロリ絵の勉強がてらによくこういう絵を描いていたものです。

ちょうどその本を描いた直後あたりで、ガチャを外しまくったり、総選挙の結果に納得がいかなかったりしてモバマスは引退していましたが、シンデレラストージでデレマス復帰。やっと良いゲームが出てきて喜んでいました。

さて、肝心の文香についてですが、モバマスで登場したのも丁度私が引退した後ぐらいでした。ゲームはやらなくともチェックはしていたので知ってはいたし、幾度となく心揺らされましたw デレマスでは最初から文香狙いでガシャ回していたのですが、どうにも縁が無くてね…今年春頃の確定チケットでようやく恒常 SSR を取得しましたが、自力で引っ張ってこないとやはり何か腑に落ちない…そしてついに新 SSR 登場、溜め込んでいた無料石突っ込んでようやく自力で SSR 文香を手に入れる事ができました。

このテのゲームでは自分内ルールがあって、どんなに気に入っていても自分で手に入れないと同人誌とか描く気になれないんですよね、燃えてこない。

逆に何度回しても手に入らないと、このキャラとは縁が無いのだな…と鎮火していきしまいには引退にまで入ってしまうわけです。

やはり、ゲームだろうが絵を描く事だろうがやるからには徹底したいのが理想ですね。

デレマスは本当に良いゲームではありますが、実は私、昔から音ゲーは苦手であります。ゲームと名が付くものは大抵は人並み以上にこなせる自信がありました。音ゲーだけはどうしても上手いきません…これでも幼少時からピアノを習い学生時代には吹奏楽部で楽器吹いていて、音楽と美術の成績だけは良かったのですが吹奏楽部入学時の適正テストでドラム叩かされた時に先生からはキミはリズム感悪いねと言われ、その頃から筋金入りの下手さなわけです(´;ω;`)特に音ゲーは全般的に叩く部分の楽器パートがメチャクチャで納得いかないというのがありますけどね、まあリズム音痴の言い訳です、ガッデム。

デレマスではマスター叩けるのはほんの一部です、まあ私の主目的は気に入った曲で気に入ったキャラのダンスの MV を観る事だからいいんですけどね。

一度だけでもクリアできりゃね！

とにかくコレは3Dキャラの出来が良いですからね、文香のおばいがたゆんたゆんと揺れる曲をリピートするのが日課ですわ。

例によって連日の徹夜で頭が回っておらず何書いてるかわかりませんなとりあえず今回はこんな所で。



# 奥付

発行日 2016.12.31

発行元 のりたま御膳

著者 のりたま

印刷 PICO(プリンティングイン株式会社)さま

HP <http://www.noritama-gozen.com/>

メールアドレス [info@noritama-gozen.com](mailto:info@noritama-gozen.com)

禁：無断転載・複製・ネット掲載・データ化しての共有等



**のりたま御膳**

**2016 WINTER**

<http://www.noritama-gozen.com/>